

たか おし ひ め
高忍日賣神社

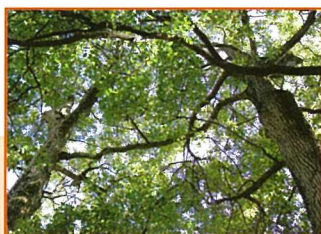
参拝のしおり



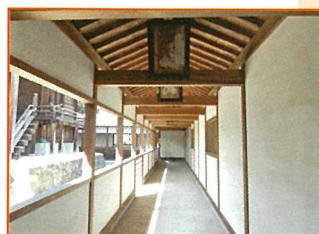
御神徳絵図（高忍日賣神社所蔵）

境内案内

本殿北側の社叢に二本の楠があります。仲の良い夫婦のように互いに伸びた枝どうしが一本の枝で結ばれています。これを連理の枝といいます。お祈りをしてその下をくぐっていただくと、神様の御神徳をいただけるといわれています。



連理の枝



回廊

本殿のまわりにある回廊を、社殿東側入口より反時計まわりに三回おまわりください。気持ちが冴い清められ、活力を得ることができるといわれています。回廊には赤穂浪士(四十七士)の絵馬が奉納されています。



夷子神社



本殿



四季農耕図



拝殿及び中殿



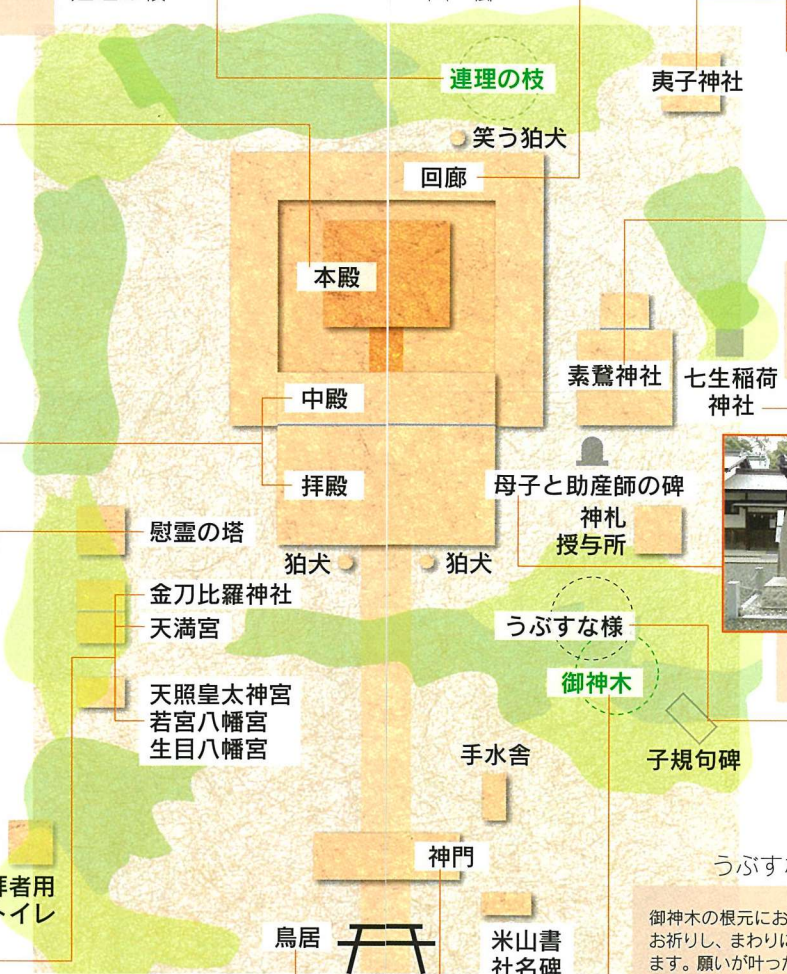
慰霊の塔



天満宮ほか境内末社



鳥居 (享保14年)



連理の枝

笑う狛犬

回廊

本殿

中殿

拝殿

狛犬

狛犬

母子と助産師の碑
神札授与所

うぶすな様

御神木

手水舎

子規句碑

神門

米山書社名碑

鳥居



素鷲神社

道祖社・鮎川神社・一宮神社・恵美須神社・諏訪神社・奈良原神社・龍王神社が合祀されています。



七生稻荷神社

母子と助産師の碑

全国助産師の崇敬の象徴として、村松志保子助産師顕彰会により建立されました。



うぶすな様

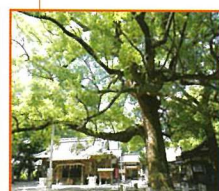
御神木の根元にお祈りされています。願い事のある人はお祈りし、まわりにある願い石をお守りとして持っていきます。願いが叶ったら、その石とともに御礼としてもう一つ丸い石を一緒にお返しして、感謝のお参りをしましょう。



神門



米山書社名碑



御神木

高忍日賣神社は全国唯一、産婆・乳母の祖神である高忍日賣大神をおまつりする神社です。安産・子育て・縁結び・厄除けを中心とした御神徳により広く信仰を集め、特に全国の助産師からは、毎年「安産福運大祭」の斎行をはじめとして、厚く崇敬されています。

御祭神

たか おし ひ めのおおかみ
高忍日賣大神

あめのおしひめのみこと
天忍日女命

あめのおしひめのみこと
天忍人命

あめのおしひめのみこと
天忍男命

神話

上古、天孫瓊杵尊の御子日子穗穗手見尊（山幸彦）が、海神の娘豊玉毘売命と結婚され、御船で海をお渡りになる折、妃神が急に産氣付かれて、近くの海岸でお産をされることになりました。急いで産屋を建てようと鵜茅という植物で産屋を葺き、その中でお産をされることになりました。しかし、蟹が沢山這い上がって来て、大変な難産になりました。その時一心に「高忍日賣大神」と念じられると、高忍日賣大神が顕現され、天忍日女命、天忍人命、天忍男命の三柱の神を遣わされました。天忍日女命は産屋の中で産婆としてお産をお助けし、天忍人命と天忍男命は簪を作って這い上がる蟹を掃き飛ばし、未だ産屋も葺き上がらないうちに、安産で無事元気な御子を出産されました。この御子が、初代天皇となられた神武天皇の御父君子波限建鵜茅葺不合尊であらせられます。

由緒

創祀年代は不詳ですが、上古より当地に鎮座し、皇室のご崇敬厚く、飛鳥時代に聖徳太子が道後行啓の折に、当社に参詣の上、親筆の神号扁額を奉納されました。奈良時代には、当地方の開発領主として荘園・神領広く、神社の前を三千坊、裏を千坊と呼んで境内八町に及び、さらに平安時代には「延喜式」に書載されました。

鎌倉時代には、若宮八幡宮を合祀して高忍日賣若宮八幡宮と称し、武門の崇敬を集め、殊に征夷大將軍源頼朝公は安産・魔除け・勝運の神として厚い崇敬を寄せ、神領七十六町を寄進しました。また、神社の鬼門の守護神として夷子神社が奈良時代から上（上市夷子）下（下市夷子）に鎮座し、その周りで月三回の定期市（三斎市）が開かれ、当社社家に保護された市座人等が活躍し賑わいました。南北朝時代には、南朝方に属して南朝興隆の為に尽力し、後村上天皇より勅使が遣わされ、神領安堵状を授けられました。また、豪族河野通景から神領・武具等の寄進があり、朝廷・武門の崇敬を集めました。室町時代には、月六回の定期市（六斎市）が開かれるようになり、市開設の権限を持っていた当社は大変繁栄しました。

江戸時代になると松山藩の祈禱所となり、伊予郡総氏神・総鎮守神社として、藩主の厚い崇敬を受けました。祭礼には、藩主以下、家老・代官・大庄屋が参列しました。嘉永三年に上棟された松山城天守閣の丑木は境内の北西隅にあって、川内から望見できたといわれる周囲六メートル程の大松を用いたものであります。

古来皇室のご出産の折にはご祈禱を奉仕し、昨今では清宮貴子内親王ご生誕にあたり、皇室御産婆より神酒料を賜りました。

主な祭事

1月

1日 歳旦祭・元始祭・日供始祭

2日 日供講大祭

15日 どんど焼き

2月

3日 節分祭

11日 祈年祭・紀元祭

3月

8日 安産福運大祭

（母子と助産師の日）



安産福運大祭

4月

29日 高忍日賣神社・素鷲神社（中川原）春祭

5月

3日 素鷲神社（大間）春祭

7月

第2日曜日 素鷲神社（中川原）夏祭

8月

2日 虫干祭

9月

15日 戦歿者慰霊祭



虫干祭

10月

13日 例大祭 宵宮

14日 例大祭 祭典

15日 例大祭 神輿渡御

11月

15日 七五三詣

12月

23日 新嘗祭

31日 大祓式・除夜祭



例大祭
（神輿渡御・御旅所神事）

毎月1日

月旦祭

15日

月次祭



• 松山空港より9km



• 松山外環状道路 古川IC・市坪ICより3km



• 松山自動車道 松山ICより4km



• 松山外環状道路 古川IC・市坪ICより3km



• JR予讃線「北伊予駅」下車 東へ約1km (徒歩約15分)



• 松山市駅より

北伊予駅前行き「中川原」、「小松原」、「北伊予駅前」下車約1km

• 松前町ひまわりバス「徳丸老人憩いの家前」下車すぐ

たか おし ひ め

高忍日賣神社

愛媛県伊予郡松前町大字徳丸 387

TEL 089-989-6238

FAX 089-989-6538

<http://www.takaoshihime.jp/>

